

無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理または交換をさせていただきます。
 - (イ) 無料修理をご依頼になる場合には、商品に取扱説明書から切り離した本書を添えていただき、お買い上げの販売店にお申しつけください。ただし消耗品・付属品は除く。
 - (ロ) お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、カスタマーセンターにご連絡ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにご連絡ください。
- ご購入品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けにならない場合には、カスタマーセンターへご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
 - (イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他天災地変及び公害、塩害、ガス害(硫化ガスなど)、異常電圧、指定外の使用電源(電圧、周波数)などによる故障及び損傷。
 - (ニ) 車両、船舶等に搭載された場合に生じる故障及び損傷。
 - (ホ) 一般家庭以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障及び損傷。
 - (ヘ) 本書の添付がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (チ) 持込修理の対象商品を直接カスタマーセンターへ送付した場合の送料等はお客様のご負担となります。また、出張修理等を行った場合には、出張料はお客様の負担となります。
 - (リ) 個人または事業者などから個人間売買やオークションや転売、その他類似する方法で取得された場合。
- 本書は日本国内での使用においてのみ有効です。
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

●消耗品・付属品は保証の対象外です。

修理メモ

※お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはカスタマーセンターにお問い合わせください。

récolte® レコルト ホットチョコ&ミルクフォーマー 保証書

持込修理

本書はお買い上げの日から下記期間中、故障が発生した場合には本書上記記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。ご記入いただきました個人情報の利用目的は本票上記に記載しております。

保証期間	お買い上げ日より	本体1年間	お買い上げ日	年	月	日
お客様			販売店			
ご住所 〒	—		住所・店名			
お名前		様				
電話 ()	—		電話 ()			

ウィナーズ株式会社

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター TEL.03-6662-7100 受付時間 10時~12時/13時~16時(土日祝日を除く)

住所 〒125-0062 東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

This warranty is valid only in Japan.

BA-RMT3-01-2509

JPN

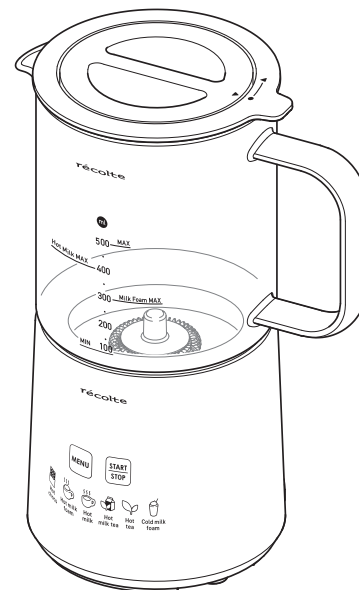
récolte®

Hot Choco and Milk Foamer

レコルト

ホットチョコ&ミルクフォーマー

RMT-3



取扱説明書

この度はレコルト ホットチョコ&ミルクフォーマーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくお使いください。お読みになった後も、大切に保管してください。

This product is for use in Japan only. Do not use outside Japan.

INDEX

安全上のご注意	1-4	使いかた	7-11
初めてご使用になる際、		お手入れのしかた	12
またはしばらく使わなかったときに	4	故障かな?と思ったら	13
各部(パーツ)の名称	5	仕様	14
操作部の説明	6	無料修理規定/保証書	裏表紙
ボタンの操作方法	6		JPN


安全上のご注意


お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りください。
内容表示を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


警告 この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

注意 この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。


 この表示は、禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 この表示は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。


 この表示は、注意を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告


電源プラグ・電源コード


 濡れた手で電源プラグの抜き差しをしたり、操作したりしない。
感電・けがの原因。

 電源プラグに蒸気を当てない。
感電・ショート・火災・発火の原因。

 電源コードは破損したまま使用しない。傷つけない(無理に曲げる。引っ張る。ねじる。束ねる。高温部に近づける。重いものをのせる。挟み込む。加工するなど)。
電源コードが破損し、火災・感電の原因。
電源コードが破損した場合は、カスタマーセンターに相談してください。

電源コードを本体に巻き付けたまま使用しない。
発煙・発火・火災の原因。
交流100V以外では使用しない。
火災・感電・故障の原因。

 乳幼児が電源プラグを誤ってなめないように注意する。
感電・けがの原因。

 使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因。

電源プラグにピンなどの金属片やゴミを付着させない。
感電・ショート・火災・発火の原因。



電源プラグを抜くときは電源コードを持たず、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電・ショート・発火の原因。



異常時(焦げ臭い、発煙など)は、すぐに電源プラグを抜き、使用しない。
火災・感電の原因。

本体・パーツ



改造・分解・修理をしない。
火災・感電・けがの原因。
修理はお買い上げの販売店または、カスタマーセンターに相談してください。



ガラスカップを冷蔵庫や冷凍庫で保管しない。
破損の原因。



本体を水につけたり、水をかけたりしない。
火災・感電・ショート・故障の原因。

水や牛乳などの液体が入っていない状態で使用しない。
故障の原因。



蒸気に触ったり、顔などを近づけたりしない。
やけどの原因になります。

動作中にガラスカップをゆすらない。
やけど・故障の原因になります。



子供など、取り扱いに不慣れな人だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない、触れさせない、保管しない。
感電・けが・故障の原因。



各メニューの調理可能容量内で動作させる。
感電・けが・やけど・故障の原因。

使用中や使用後しばらくは、加熱部、ガラスカップの高温部に直接触れない。
やけどの原因。

変形・破損などの異常や故障と思われる状態では使用を中止する。
火災・感電・けがの原因。

電子レンジやオーブン、食器乾燥機、食器洗い乾燥機に入れない。
変形・故障の原因。

使用前・使用後は必ず各部品の点検を行う。
以下の場合は使用を止め、当社の点検・修理を必ず受ける。
・製品に不具合、損傷がある。
・製品を床に落とした。
・製品が焦げ臭い、発煙する。

倒す、落とす、ぶつけるなど、製品に強い衝撃を与えない。
故障・破損の原因。

⚠ 注意

■ 電源プラグ・電源コード

- !** 動作していないことを確認してから電源プラグを抜き差しする。
感電・ショート・火災・発火・けがの原因。
必ず行う

■ 本体・パーツ

- ⊘** 業務用として使用しない。
変形・故障の原因。
- 使用中・使用直後に本体の移動・持ち運びはしない。
やけど・故障・けがの原因。
- この取扱説明書に記載のない目的・方法で使用しない。
けが・事故の原因。
- 使用中に子供やペットをそばに近づけない。
けが・転倒・故障の原因。
- 酸性やアルカリ性の洗剤を使用しない。
破損・故障の原因。
- 金属製・ナイロン製のたわし・磨き粉・ベンジン・シンナー・漂白剤などを使用しない。
破損・故障の原因。
- 本体の隙間にピンや金属物などの異物を入れない。
感電・けがの原因。
- 外部タイマーや個別の遠隔操作システムと一緒に使用しない。
故障・やけどの原因。

- ⊘** 高温となる場所や、湿気が多い場所では使用しない。
火災の原因。
- 動作中にガラスカップを取り外さない。
故障の原因。
- 氷やかたい固形物や粘度の高い材料は使用しない。
破損・故障の原因。
- 水や牛乳などの液体を入れないで動作させない。
故障の原因。
- 割れたり、ヒビが入ったガラスカップは使用しない。
けが・事故の原因。
- !** 1回使用した後は、30分程度休ませる。
故障・発熱の原因になります。
- 使用後は放置せず、必ずお手入れをする。
錆び、故障の原因。
- お手入れは本体及びパーツが冷めてから行う。
やけどの原因。

■ 設置・保管

- ⊘** 不安定な場所、滑りやすい場所、濡れている場所、熱に弱い敷物などの上では使用しない。
転倒、落下などによる破損・故障・けが・火災の原因。
- 屋外で使用しない。
故障の原因。
- 水のかかりやすい場所では使用・保管しない。
- 直射日光・雨が当たる場所に置かない。
故障・変色の原因。
- ⊘** 物を本体の上へのせたり、落下しやすい場所に置かない。
発熱・発火・感電・けがの原因。
- ストーブやガスコンロなど熱源のそばで使わない。
変形・破損の原因。
- 火気のそばで使わない。
変形・故障の原因。
- 壁や家具、熱に弱いものの近くで使わない。
染み、変色、変形の原因。

初めてご使用になる際、またはしばらく使わなかったときに

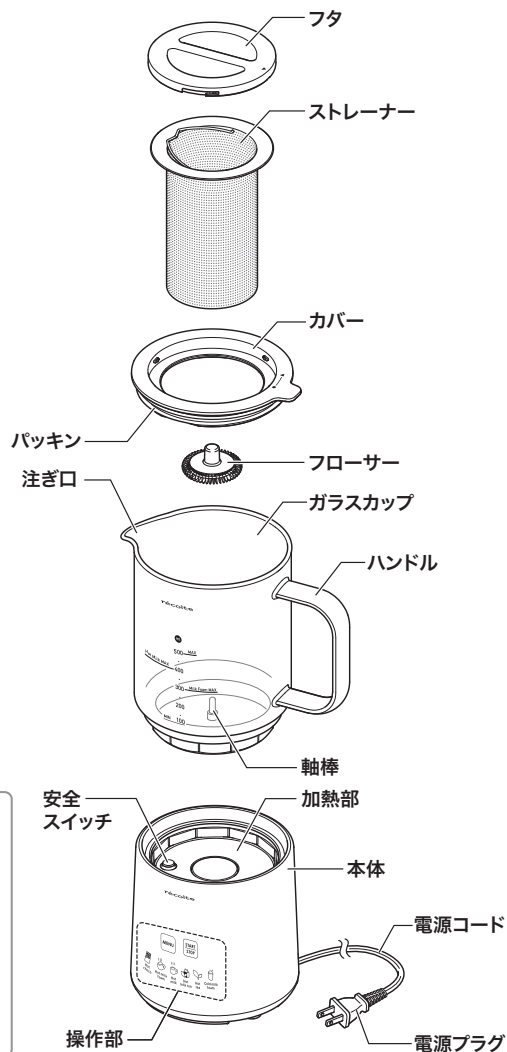
- ガラスカップ・フタ・ストレーナー・カバー・パッキン・フローサーは、台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗ってよくすすいだ後、しっかり乾かしてから使用してください。
- 工場出荷時に水を使った検査をして性能を確認しています。まれに、本体内部に白い跡(水道水に含まれるカルキ)が付着していることがあります。検査時の水の跡ですので、お手入れの上、安心してご使用ください。

安全装置について

製品には保護装置が入っています。
空焚きや連続使用などで本体が高温になった場合、ランプが点滅しブザー音が鳴り続きます。
※電源プラグをコンセントから抜き、30分以上休ませてから再度動作させてください。

各部(パーツ)の名称

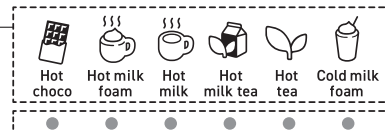
パーツ、付属品をご確認ください。



操作部の説明



メニュー表示
※メニュー表示はボタンではありません。



ランプ

MENUボタン	メニューを設定します。ボタンをタッチすることにより Hot choco→Hot milk foam→Hot milk→Hot milk tea→Hot tea→Cold milk foam の順に切り替わります。
START/STOPボタン	ボタンをタッチすると動作を開始し、動作中に長押しすると動作を中止します。

メニュー	機能	温度目安	調理可能容量	動作時間目安
Hot choco	温かいチョコレートドリンクを作ります。攪拌、休止を繰り返しながら加熱します。	約68℃	150～500ml	約4分～9分
Hot milk foam	温かいミルクフォームを作ります。攪拌、休止を繰り返しながら加熱します。	約70℃	100～300ml	約3分～6分
Hot milk	ホットミルクやココア、インスタント飲料(粉末)などを作ります。攪拌、休止を繰り返しながら加熱します。	約70℃	100～400ml	約4分～8分
Hot milk tea	温かいミルクティーを作ります。攪拌、休止を繰り返しながら加熱します。	約80℃	200～500ml	約7分～12分
Hot tea	温かい紅茶、お茶を作ります。攪拌、休止を繰り返しながら加熱します。	約95℃	200～500ml	約8分～13分
Cold milk foam	冷たいミルクフォームやプロテインドリンクなどを作ります。加熱しないで、攪拌のみ行います。※冷却機能はありません。	—	100～300ml	約2分

※動作時間は材料や液体の温度、環境温度によって変わります。

※温度は目安です。

※調理可能容量は材料・使用するパーツ(フローサー、ストレーナー)を含めた量です。

ボタンの操作方法

ボタンの中心を目安に指の腹などで軽くタッチしてください。

以下のようなときは反応しないことがあります。

- ・指がしっかりボタンに触れていない。
- ・指が乾燥している(指を少し湿らせてください)。
- ・指以外のものでも押ししている。
- ・ボタンが濡れている、汚れている。
- ・指サックやテープなどをしていない。



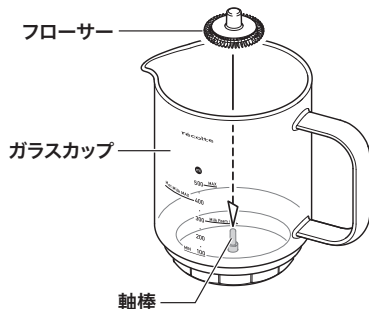
ボタン反応範囲



使いかた

1 フローサーをガラスカップの軸棒にセットする

フローサーには磁石が入っています。
軸棒の奥までしっかりセットされたことを確認してください。



2 ガラスカップに水または牛乳を注ぐ

Hot chocoを作るときは、液体100mlに対し、1かけら4g以下を目安に割ったチョコレートに10~35g入れてください。

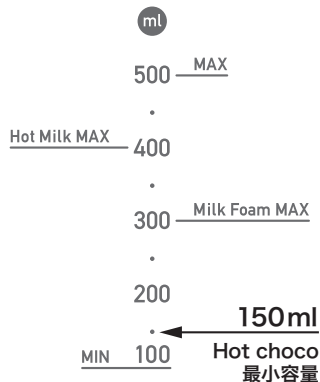
※Cold milk foamには冷却機能はありません。
※Cold milk foamを作るときは、冷蔵庫でよく冷やした牛乳を使用してください。

メニュー	調理可能容量
Hot choco	150~500ml ※チョコレート含む
Hot milk foam / Cold milk foam	100~300ml
Hot milk	100~400ml

※調理可能容量は材料・使用するパーツ（フローサー、ストレーナー）を含めた量です。

⚠ 注意

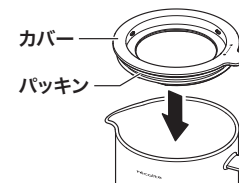
- 調理可能容量内で使用する。
感電・けが・やけど・故障の原因。



ストレーナーを使用する場合

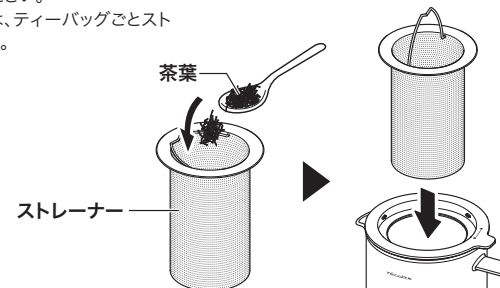
①カバーをガラスカップにセットする

カバーには必ずパッキンを取り付けてください。



②ストレーナーに茶葉を入れ、カバーに通す

お好みの量の茶葉を入れてください。
ティーバッグを使用するときは、ティーバッグごとストレーナーの中に入れてください。



③ストレーナーの上からガラスカップに水または牛乳を注ぐ

※牛乳を使用するときは、吹きこぼれ、焦げ付きを防ぐために牛乳3:水1以上の割合になるように水を入れてください。

【例】牛乳150mlを使用するときは、水50ml以上を入れてください。

※Hot teaを使用するときは、コンデンスミルクやジャムなどの焦げ付きやすいものは入れないでください。

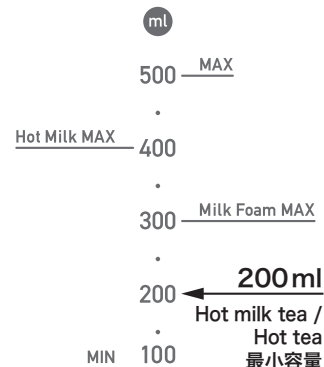
※液体の量が少ない、または茶葉が多い場合、茶葉が液体に十分に浸らないことがあります。
MAXラインを超えない範囲で液体の量を増やすか、茶葉の量を調節してください。

メニュー	調理可能容量
Hot milk tea / Hot tea	200~500ml

※調理可能容量は材料・使用するパーツ（フローサー、ストレーナー）を含めた量です。

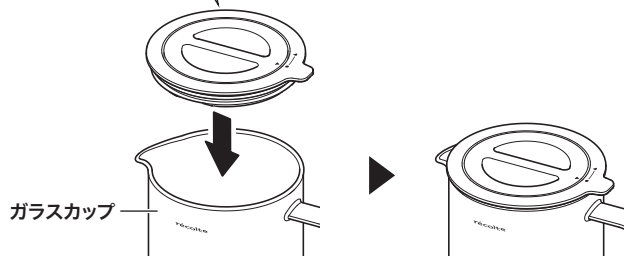
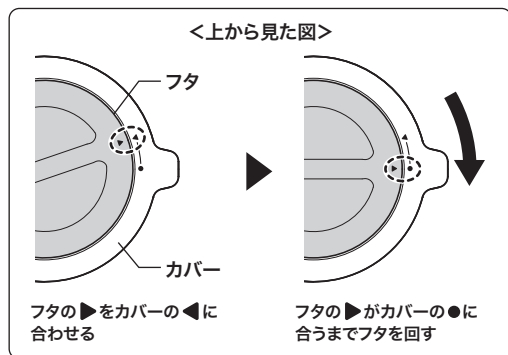
⚠ 注意

- 調理可能容量内で使用する。
感電・けが・やけど・故障の原因。



3 フタをカバーにセットし、ガラスカップに取り付ける

フタはカバーにしっかりセットしてください。



4 ガラスカップを本体にセットする

⚠ 注意

- ガラスカップ底面が濡れている場合は、拭き取ってからセットしてください。やけど・故障の原因。
- 連続使用はできません。十分に冷えてから使用してください。



5 電源プラグをコンセントに差し込む

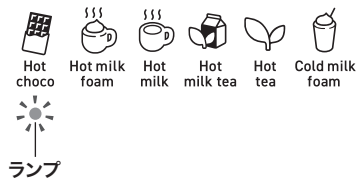
ランプが全点灯し、消灯して待機状態になります。

MENUボタンをタッチするとHot chocoのランプが点滅します。

※約1分間操作をしないと待機状態になり、ランプが消灯します。

MENUボタンまたはSTART/STOPボタンをタッチすると、再度点滅します。

※メニュー表示はボタンではありません。



6 MENUボタンをタッチし、好みのメニューを選ぶ



7 START/STOPボタンをタッチする

設定したメニューのランプがゆっくり点滅し動作を開始します。

調理が完了するとブザー音が鳴り、消灯します。

途中で動作を中止する場合 START/STOPボタンを長押しする

⚠ 注意

- 使用中や使用後しばらくは、ガラスカップ・本体などの高温部に直接触れない。やけどの原因。
- フタをセットしないで動作させたり、動作中に水または牛乳を足さない。やけど・故障・事故の原因。
- 水や牛乳などの液体が入っていない状態で使用しない。故障の原因。
- 動作中はガラスカップを取り外さない。故障、やけどの原因。

8 コンセントから電源プラグを抜く

9 ガラスカップのハンドルを持ってカップに注ぐ

※強く振ったり、勢いよく注ぐとフローサーが取れることがありますので、注意してください。



お手入れのしかた

お手入れは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、十分冷めてから行ってください。

⚠ 注意

- 金属たわし・ナイロンたわしなどは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- シンナー・ベンジン・アルコール・化学洗剤などは使用しない。
変形・変色・表面に傷がついたり、故障の原因。
- 食器洗浄機や食器乾燥機は使用しない。
変形・変色・故障の原因。
- 本体を丸洗いしたり、電源プラグに水分を付着させない。
ショート・感電・故障の原因。

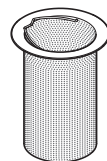
■水洗いできるもの

●フタ・ストレーナー・カバー・パッキン・フローサー・ガラスカップ

台所用中性洗剤を含ませたスポンジなどで洗い、よくすすいだ後、乾いた布などで水気を取ってください。ガラスカップの縁にチョコレートなどが入り込んだ場合は、クリーニングブラシなどで汚れを落としてください。



フタ



ストレーナー



カバー



フローサー



パッキン



ガラスカップ

※ガラスカップ外側の底面は使用とともに少しずつ変色しますが、異常ではありません。

■水洗いできないもの


●本体

やわらかい布などに水を含ませ、かたくしぼってから汚れを拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。汚れがひどい場合は、水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた布などで拭き取り、乾いた布などで水気を取ってください。



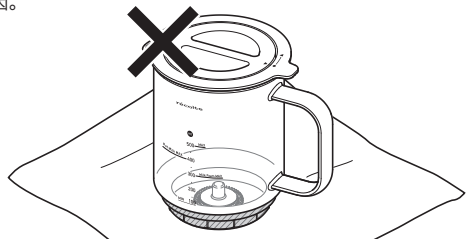
本体

⚠ 注意

- 熱い蒸気や湯気に十分に注意する。
やけどの原因。
- 使用後、部は特に高温となるため触らない。
やけどの原因。



- 調理完了後のガラスカップ底面は高温のため、熱に弱い敷物や、机などの上には置かない。
本体にセットする、または耐熱コースターなどに置く。
変形や変色の原因。



故障かな?と思ったら

修理の依頼をされる前に、下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、カスタマーセンターにご相談ください。

症状	主な原因	対処方法
動作しない	電源プラグがコンセントから抜けている ガラスカップが本体に正しくセットされていない	電源プラグをコンセントに差し込んでください(p.10) ガラスカップをセットしてください(p.9)
ブザー音がなり、ランプが点滅し続ける	空焚きまたは連続使用して安全装置が働いている	電源プラグをコンセントから抜き、30分以上休ませてから再度動作させてください(p.4) 空焚きしないでください
吹きこぼれる	調理可能容量を超えて使用している カバーまたはパッキンがしっかり取り付けられていない	各メニューの調理可能容量以内で使用してください(p.7, 8) カバーまたはパッキンをしっかり取り付けてください
お茶の味がうすい	ストレーナーに入れた茶葉が液体に十分に浸っていない 茶葉の量が少ない 牛乳のみを使用している	MAXラインを超えない範囲で液体の量を増やしてください(p.8) 茶葉の量を増やしてください(p.8) 牛乳のみでは茶葉がひらきにくいいため、水を入れてください
ガラスカップ外側の底面が変色した	使用によるもの	異常ではありません お手入れしてください(p.12)
カチカチという音がする	温度管理センサーによるもの	異常ではありません お手入れしてください(p.12)
焦げた臭いがする	ガラスカップの底面が焦げ付いている	お手入れしてください(p.12)
ジュッと水が蒸発するような音がする	加熱部またはカップの底面が濡れている	濡れている箇所を拭き取ってください ガラスカップ底面は高温になっているため注意してください
本体底面から水が漏れる	加熱部に水がこぼれたため	本体が濡れないように注意してください
調理できない	フローサーが取り付けられていない	フローサーを取り付けてください(p.7)
チョコが溶け残る	チョコレートを入れすぎている チョコレートが大きすぎる	量を減らしてください(p.7) 小さくしてください(p.7)
Cold milk foamがうまくできない	牛乳がよく冷えていない	冷蔵庫から取り出したよく冷えた牛乳を使用してください ※Cold milk foamには冷却機能はありません
ブザーが3回鳴って動作しない	内部異常	カスタマーセンターにご相談ください
フローサーが回らない、よく外れる	フローサーが傾いたり、浮いている など正しくセットされていない	フローサーを軸棒にしっかりセットしてください

製品についてのお問い合わせは下記まで

カスタマーセンター **TEL.03-6662-7100**

受付時間 10時～12時/13時～16時(土日祝日を除く)

〒125-0062
東京都葛飾区青戸4-18-12 ソーケンビル4F

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



部品・消耗品のご購入

レコルト公式オンラインショップ・カスタマーセンター、
または製品をお買い上げいただきました販売店にお問い合わせください。

カスタマーセンター
<https://recolte-jp.com/support/>



仕様

品名	ホットチョコ&ミルクフォーマー
品番	RMT-3
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	600W
商品サイズ	約16.3(W)×10.8(D)×22.7(H)cm
コード長	約1.0m
重量	約910g
容量	約500ml(MAXライン)
主な材質	本体:ABS樹脂 ガラスカップ:ガラス、アルミダイキャスト(フッ素樹脂コーティング) カバー、フタ:ポリプロピレン、シリコン ストレーナー:ステンレス フローサー:ナイロン、ステンレス
付属品	専用レシビブック、クリーニングブラシ
生産国	中国

※仕様、デザインは商品改良のため予告なく変更することがあります。